

## お年寄りとの交流会

広島市立原南小学校

期間 平成13年11月2日(金)

### 実施内容

本校では平成元年より福祉教育の一環として地域のお年寄り(おもにひとり暮らしの方)との交流をおこなっている。今回は、この交流会を学校公開日に組み、保護者にも参観してもらえたらと考えた。この会もはじめの頃と少し内容を変え、今では次のような内容に定着してきた。

全学年がかかわるが、学年毎に役割分担をして交流する。

<招待状を出す - 5年生>

- ・ 立体型の飛び出すカードが好評で、もらうの楽しみにしておられた。

<歌や演技などを見て、楽しんでもらう - 1・2・3年生>

- ・ いっしょに歌える歌を入れたり、歌で肩たたきをしたりした。
- ・ 手作りのプレゼントを渡した。
- ・ 3年生は演技発表の後、いっしょにゲームをしてふれあった。

<給食をいっしょに食べる - 4年生>

- ・ お話をしながら給食を食べ、また、お年寄りの方からお手玉やけんだまの実演があった。

<案内 - 6年生、会場へ4, 5, 6年の作品を飾ってみてもらった。>



### 地域の人からの反応や意見

この交流は、地域の「福祉のまちづくり」事業の一環として定着しており、本校の学校行事としても位置付けているため、毎年楽しみにして来ていただいている方もあり、給食も喜んでもらっている。

招待状にお礼の手紙が来ることもある。高齢のため家族が代筆された手紙をいただくこともある。

### 成果と今後の課題

児童の中にはお年寄りと一緒に住んでいるものが少なく、まして、いっしょに歌を歌ったり握手をしたりする経験がほとんどない。どれぐらいの強さで肩をたたいてあげたらいいのか、何を喜んでくださるのか考えたりふれあったりできる授業として大事にし、これからも続けていきたいと考えている。

